

エポマリン

EPOMARINE

エポキシ樹脂塗料

系統

ポリアミド硬化エポキシ樹脂系塗料
(2液形)

特徴

- 1) 耐海水性・耐薬品性に優れ、大気汚染の激しい雰囲気における高度な抵抗性がある。
- 2) 強じん度、耐摩耗性が優れている。
- 3) 乾燥性が優れ、屋外で使用してもアミンブリードや白化が少ない。

塗料性状

項目	内容
1 荷姿	18kgセット、4kgセット ベース : 15kg、3.3kg 硬化剤 : 3kg、0.7kg
2 混合比(重量比)	ベース / 硬化剤 = 5 / 1
3 色	各色
4 塗料密度(塗料比重)	1.33(白)
5 溶剤密度(溶剤比重)	0.85
6 加熱残分	70%(白)
7 劇物表示(品名・含有率)	
8 労安法上の表示有害物	ベース: キシレン、トルエン 1-ブタノール メチルイソブチルケトン エチルベンゼン 硬化剤: キシレン 1-ブタノール エチルベンゼン
9 使用有機溶剤種別	ベース : 第2種有機溶剤等 硬化剤 : 第2種有機溶剤等
10 消防法による危険物区分	ベース : 第1石油類(非水溶性) 硬化剤 : 第2石油類(非水溶性)
11 硬化剤の成分による区分	ポリアミドアミン
12 ホルムアルデヒド放散等級	

注) 1. 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。
2. 色合いによっては、8項の表示が変わる場合があります。

塗装要領

- 1) 調合と熟成
ベースと硬化剤を規定どおりの割合でよく混合し、5~10では15分間(10以上は不要)の熟成時間をおいたのち使用する。
- 2) 使用シンナー名
テクトEPシンナー
- 3) 希釈率(重量比)
エアレス 0~10%、ハケ塗り 0~10%
- 4) エアレス塗装条件
2次圧 10MPa(100kg/cm²)以上
チップNo. 163T-515~721

適用規格

塗付量と膜厚

	平均膜厚		標準塗付量 注)
	Dry(μm)	Wet(μm)	g/m ² /回
エアレススプレー	30	70	170
ハケ塗り	30	70	140

注) 標準塗付量は、個々の条件によって異なります。

乾燥時間 塗装間隔 使用制限

項目	温度	5	20	30	
		乾燥時間	指触	3時間	2時間
		半硬化	24時間	16時間	8時間
標準塗装間隔 注)	最短	48時間	16時間	10時間	
	最長	1か月	1か月	14日	
可使用時間		12時間	8時間	6時間	

注) 同じ塗料または同系統の塗料を塗り重ねる場合です。

適用素材

適用下塗塗料

エポマリンプライマー、エポマリンAC、アルテクト、エスコ、フェロドールEPX

適用上塗塗料

エポマリン

耐熱温度(大気バクロ環境)

瞬間 200 耐用、長時間 100 耐用

使用上の注意事項

- 1) 被塗面の異物(研削材、ダスト、油脂汚れ、水分)や粉化物などは塗装前に除去してください。
- 2) 塗膜が乾燥過程で水(降雨など)の作用を受けると白化することがあります。この場合は軽くサンドペーパーなどで表面を研磨して表面を除去してください。
- 3) 鮮明な色合いに調色できない場合があります。
- 4) 塗料が皮膚につくと人によってはカブレをおこすことがあるので、皮膚につかないように取り扱ってください。本品の安全衛生上の取り扱いについては技術資料031「エポキシ樹脂塗料の使用上の注意」を参照してください。
- 5) その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細は、MSDS(製品安全データシート)を参照してください。